

# いるま

# 狂言会

人間国宝 山本東次郎の至芸

## 夷毘沙門

山本 則孝  
山本 凜太郎

## 布施無経

山本 東次郎  
山本 則俊

## 素囃子 神舞

大鼓 柿原 孝則  
小鼓 田邊 恭資  
太鼓 梶谷 英樹  
笛 藤田 貴寛

## 栗隈神明

山本 泰太郎  
他

## 狂言のお話

山本 東次郎

※出演者、演目は都合により、変更になる場合がございます。  
（終了予定時刻 十七時三〇分頃）  
予めご了承ください。

## 夷毘沙門

有徳人が美人と評判の一人娘のために家柄の高い聶を迎えたいと、西宮の夷三郎と鞍馬の毘沙門に願をかける。夷さまと毘沙門さまが立候補。聶の座に納まるうと、お互いを「びしゃ」「さぶ」と呼んで競い合う。有徳人に、聶になりたければ宝を与え給えと請われ、謡いつつ毘沙門は鉢と兜を、夷は釣針と烏帽子を与えて家の福神に納まる。

## 布施無経

住職が、檀家で毎月の勤めの経をあげるが、期待していたお布施が出ない。一度くらい貰わなくてもいいかと、いったん帰りがけるが、これが例となつては困ると思ひ、戻る。かねがね望まれていた説経を聞かせると言い、言葉の端々に「ふせ」の音を聞かせ遠回しに催促するが、檀家は気づかない。僧は帰りかけるがあきらめきれず、今度は袈裟を懐に隠して戻り、袈裟を落としたと探しまわる。

## 栗隈神明

今日は宇治、栗隈山の麓にある神明社の祭礼の日。伏見から茶道具一式を天秤に担いでやってきた茶屋の夫婦が店を開く。夫は松囃子の舞が得意なことから通称「松の太郎」と呼ばれている。そこへ、この店のお茶と松囃子を楽しまししている参詣を済ませた馴染みの客たちが登場する。次々とお茶を点てる太郎と妻。客の一人が神明社の由来を尋ね、太郎は伊勢神宮の二柱の神を勧請したいきさつを語り、いよいよ太郎の松囃子が始まる。

【出演】山本東次郎 山本則俊 山本泰太郎 山本則孝  
山本則重 山本則秀 山本凜太郎 若松隆  
囃子方：藤田貴寛 田邊恭資 柿原孝則 梶谷英樹

平成30年6月23日(土) 14:00開演(13:30開場)  
入間市産業文化センター

入場料(全席指定・税込)：前売 3,000円(当日 3,500円)

チケット一般発売・予約開始 平成30年3月3日(土) 9:00~

[ チケット取扱い・お問い合わせ ]

### 入間市文化創造アトリエ・アミーゴ

〒358-0053 埼玉県入間市仏子 766-1 TEL04-2931-3500  
窓口・電話予約：9:00~20:00

※販売初日は、9:00 から窓口のみ。電話予約は翌日からの取扱い。

### 入間市産業文化センター

〒358-0001 埼玉県入間市向陽台 1-1-7 TEL04-2964-8377  
窓口・電話予約：8:30~19:30 (祝日を除く月曜日休館)

インターネット予約 [入間市産業文化センター](#) [検索](#)

※販売開始日 9:00~10:00 の電話・インターネット予約はコンピュータが座席をご予約します。

### 交通案内

【電車】西武池袋線・入間市駅(南口)下車 徒歩約 12 分



【共催】NPO 法人 入間市文化創造ネットワーク / 公益財団法人 入間市振興公社



山本東次郎 やまもと とうじろう

狂言方大蔵流・山本東次郎家四世山本会主宰  
三世東次郎長男  
平成 10 年紫綬褒章受章  
平成 19 年度日本芸術院賞受賞  
平成 24 年重要無形文化財各個認定(人間国宝)



山本則俊 やまもと のりとし

狂言方大蔵流・三世東次郎三男  
平成 2 年度芸術選奨新人賞受賞  
平成 19 年度芸術祭優秀賞受賞  
平成 24 年旭日双光章受章  
重要無形文化財総合指定



山本泰太郎 やまもと やすたろう

山本則直長男  
平成 22 年度芸術祭優秀賞受賞  
平成 23 年度日本伝統文化振興財団賞受賞  
重要無形文化財総合指定



山本則孝 やまもと のりたか

山本則直次男  
父および東次郎に師事  
重要無形文化財総合指定